

ふるさと光の会だより

第24号
令和4年1月



東荷地区で「地域おこし協力隊」
(パートタイムの会計年度任用職員)
を募集しています。
←詳細はこちら

発行 ふるさと光の会事務局

連絡先 〒743-8501 光市中央六丁目1-1 光市企画調整課
TEL 0833-72-1407 FAX 0833-74-1041
E-mail kikaku@city.hikari.lg.jp

令和4年度 総会・交流会について

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況を踏まえ、会員の皆様の健康と安全の確保を最優先して、7月3日に開催を予定していた総会・交流会を中止しました。

令和4年度は、7月2日(土)12時から、例年と同じく、東京グランドホテル(東京都港区)での開催を予定

【開催予定】

日時 令和4年

7月2日(土)

12時から

場所 東京グランド

ホテル

※開催の有無を含め、詳しくは、改めてご案内します。



令和元年度の総会・交流会の様子

していますが、新型コロナウイルスのオミクロン株の感染者が拡大するなど、開催には、慎重な判断が必要です。

開催の有無については、状況を見ながら、役員会で協議を行い、会員の皆様に改めてお知らせします。

7月には皆様と笑顔でお会いできることを願っています。

● 皆様のお知り合い等に入会を希望される方がいらっしゃれば、入会申込書を送付しますので、事務局までお知らせください。

● 交流が制限されている状況であるからこそ、改めて「光」のつながりを感じていただきたいので、多くの会員の総会・交流会への参加をお願いします。

光市が実施する事業への

ふるさと光の会会員の参画・支援

中学生を対象とした

SDGsオンラインセミナー

光市がいつまでも「光輝く」まち(持続可能な観点)であるために、「中学生を対象としたSDGsオンラインセミナー」を10月31日に開催し、「ふるさと光の会」の会員である大村浩之さんが講師を務めました。

大村さんは、東京と島根県の離島で2拠点生活をしながら地域活性化の仕事をされています。セミナーでは、ご自身の経験や専門性を生かし、現在、地球の再生能力を大幅に超えている資源消費を、地球の1個分(地球の再生能力と同等)に削減するため、SDGsの目標を達成するための取組のほか、光市の未来のために一人ひとりが取り組むSDGsのテーマについて、講義が行われました。



令和3年 光市での主な出来事

市政情報

東荷コミュニティセンターを

東荷小学校と複合化

6月1日



伊藤博文公生誕の地である東荷地区では、老朽化したコミュニティセンターを小学校施設内に移転・複合化しました。地域コミュニティと学校とのつながりが深まり、活力が感じられる地域づくりを進めています。

子ども医療費(中学3年生までの)

所得制限を撤廃

8月1日



島田川の水資源を周南地域に工業用水として供給する自家用工業用水道事業を7月22日から開始しました。

本市の母なる川である島田川の恵みにより生まれた収益を財源に、光市の「子ども医療費助成制度」について、中学3年生までの児童・生徒の所得制限を撤廃しています。

光高出身の小泉維吹選手が

東京オリンピックに初出場

7月27日

セーリング男子49人(フォーティナイナー)級に、附属光中学校、光高等学校出身の小泉維吹選手が出場しました。

7月27日から31日までの12レースに出場し、全体で11位と健闘されるとともに、オリンピックという大舞台で、世界の強豪たちと戦う姿に、私たちは夢や希望、感動をいただきました。



戦後76年を経て発見された 不発弾を撤去

11月21日

9月23日に、日鉄ステンレス株式会社山口製造所(光エリア)構内で不発弾が発見されました。

このため、陸上自衛隊をはじめ、警察や公共交通事業者など多くの関係機関の協力のもと、周辺住民が避難の上、国道188号を通行止めするなど、安全に万全を期した上で、撤去処理が行われました。



令和3年12月議会に、光市の新たな未来を拓く道標となる「第3次光市総合計画」(計画期間は令和4年度から令和8年度)が議案として上程され、令和3年12月20日に可決されました。

現行の「第2次光市総合計画」の計画期間である平成29年度から令和3年度では、光総合病院の移転新築や大和コミュニティセンター及び大和支所並びに図書館大和分館の機能を集約した複合型施設の整備などに加え、虹ヶ浜海岸でのビーチランや全国自然敬愛サミットの開催など、光市の自然を活用した取組が行われてきました。令和4年度からの「第3次光市総合計画」においても、基本的な考えやビジョンについては継承され、光市で暮らす多様な人々が生き生きと輝き、「やさしさ」に包まれてつながり合う、能動的で調和したまちの実現に向けて、「ゆたかな社会」く人が輝きやさしさつながる 幸せ創造都市 ひかりく」を20年後の目指すまちの姿として展望し、まちづくりが進められます。

地域おこし協力隊

地域おこし協力隊は、都市地域から地方に移住して、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の「地域おこし支援」や、農林水産業への従事、住民支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取組です。

任期は概ね1年以上、3年未満です。

令和3年6月まで光市初の隊員が活動していた東荷地区で募集中

平成30年7月より、光市初の地域おこし協力隊として川口隊員が「空き家を活用した企画と実践」をメインテーマに地域住民の方と協力して、地域の活動計画である「コミュニティプラン」の実現支援等のコミュニティ(地域)活動の支援を行ってきました。

これまで川口隊員と地域住民の方が行ってきた活動をさらに発展させるため、「空き家の利活用によるコミュニティの活性化」をメインテーマに、後任となる地域おこし協力隊員を募集しています。

退任後の定住・起業支援として、任期後も市内で定住かつ起業した方に対する補助金制度(上限100万円)も創設されるなど、応募しやすい環境が整えられています。

後任募集

**山口県光市
地域おこし
協力隊募集!**



募集人数	業務内容
1名	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティプランの履行と実現支援に係る支援活動 (メインテーマ：空き家の利活用によるコミュニティの活性化) ・コミュニティ活動に関する情報発信 ・コミュニティ組織の維持・強化に係る支援

光市が(一社)移住・交流推進機構の おすすめ移住・交流先15選に選出!

JOIN移住・交流&地域おこしフェアの開催、自治体と会員企業の交流会開催を始めとし、移住・交流希望者と自治体、自治体と法人を結びつける手助けとなる様々な活動を行っている一般社団法人移住・交流推進機構のWebサイト「ニッポン移住・交流ナビ」に、特集記事「2021年度版おすすめ移住・交流先15選西日本編」が掲載されており、光市が選ばれています。



※JOIN公式サイトより引用

「ふるさと光の会の会員」が移住就業・移住創業支援補助金の対象に!

東京圏から光市に移住した場合に、最大100万円が交付される「移住就業・移住創業支援補助金」について、これまでは、「やまぐち移住就業マッチングサイト」を経由して就業もしくは「やまぐち創業補助金」の交付を受けて創業した場合に限られていましたが、令和3年度から「ふるさと光の会の会員」が対象者に追加されました。

直近10年間のうち5年以上東京23区内に居住等の住民票要件を満たしている場合、ふるさと光の会の会員であれば、Uターンで光市に戻ると最大100万円が交付されますので、活用したいですね。

(令和4年1月時点の情報)



詳細はこちら

市民と市職員が協働し、「人」や「地域」のつながりを深めながら、まちの魅力や本市の最も大きな強みである「人のやさしさ」をPRするための動画を製作しています。監督・脚本は、ふるさと光の会の顧問である室積光さんです。

伊藤公記念公園



冠天満宮



旭橋



虹ヶ浜海岸

まちのPR動画



JR光駅



山口県スポーツ交流村



室積海岸



石城山隨身門

動画の撮影、編集、出演など多くの市民にご協力いただいた本PR動画が完成した後は、インターネット等で発信される予定です。

ふるさとを応援！ ～ふるさと光応援寄附金(光市へのふるさと納税)～

本年度に初登場した返礼品に限定し集計したランキングを紹介します。

光市では、通常のふるさと納税に加え、「新型コロナウイルス感染症対策支え合い寄附金」を募集しています。この寄附金は、新型コ

【初登場限定】ランキング(R3年4月～12月)

1位	お花のようないちごアイス & 苺アイスセット (ヒカリ乳業)	
2位	生チョコアイス&苺アイスセット (ヒカリ乳業)	
2位	新米 オーロラ娘(ひとめぼれ 精米100%)5kg (ひろ農園)	
2位	新米 豆蔵(ひのひかり精米 100%)5kg (ひろ農園)	
5位	牛肉あじぼし(280g) (肉の福十)	

ロナウイルス感染症により大きな影響が出ている経済活動や子育て・教育環境等における対策に活用されます。(お礼品の贈呈はありません。)

皆様からの寄附金は、光市のまちづくりの大きな原動力となっています。光市がさらに元気なまちになるよう、寄附金を通じて応援していきましょう！

「ふるさと光応援寄附金」の問合せ

光市 広報・シティプロモーション推進室
TEL: 0833-72-1409
Eメール: kouhou@city.hikari.lg.jp

